



いっぺいといっぱく

市長のまちづくりにかける想いを市長の語り口でお伝えます。  
市HP「よぜがもん」もぜひご覧ください。

Vol.68 スワローズ、ドラゴンズ、ジャイアンツ？

SDGs (エス ディー ジーズ)をご存知ですか。SDGsとは、持続可能な世界を実現するため、国連において全会一致で採択された国際指標で、2030年までに達成を目指す17のゴールが定められています。

今月号の6ページでは、環境の視点からの本市の取り組みを紹介しています。スポーツの祭典で、SDGsについて尋ねたところ、「スワローズ、ドラゴンズ、ジャイアンツでしょ」とおっしゃった方がいたそうで、「うまい、座布団1枚!」と思いました。

今年4月、北海道二セコ町の片山健也町長とお会いする機会がありました。二セコ町は、内閣府から「SDGs未来都市(SDGsの達成に向けた取り組み、提案を行う自治体)」に選定されています。片山町長は、「SDGsの根本は、『誰一人取り残さない』ということ。多様性を認める、排除しないがキーワードである。人間社会は互いに助け合うから持続するのであって、相互扶助である」と話してくださいました。

片山町長にお会いする前まで、私の中で「持続可能な世界」と「ゴール」が結びつきませんでした。ゴールに向かって一目散に走れば、結果、置いてきぼりになる人や事例が生まれてしまうと思うからです。けれども、「SDGsが目指すところは、誰一人取り残さない。互いに助け合うことである」とお聞きして合点がいきました。昨年10月に本市が開催した「第1回地域共生社会推進全国サミット」において、地域共生のために必要な考え方として、「遠回りするほど おおぜいが楽しめ、うまいかないことが あればあるほど いろいろな人に役割が生まれる」を掲げましたが、その考え方は「誰一人取り残さない」に合致するともおっしゃっていただきました。本市が行う計画や施設づくりの話し合いは、最初から参加者を限定するのではなく、議論が進んだ途中の回からも参加ができます。一見遠回りですが、より多くの方に関心を持っていただくことこそが、大切だと考えることです。

一人も取り残さないための第一歩は、相手に寄り添う、とことん話を聞くことだと私は思います。しかし、今は、誰もが毎日忙しくて、話を聞いてもらいたくても、「また今度ね」と言われたり、時間が区切られたりして、じっくり聞いてもらうことが難しいです。引きこもりの問題があります。話を聞く側の価値観で、将来ばかりを気にして先へ先へと追い立てるのではなく、その人の存在そのものを認め、じっくりと話を聞き、待つことができる、もっと大らかに暮らせる地域を市民のみなさんと一緒につくっていきたいと思っています。

**ふれあい つながり みんなが楽しむまちづくり**  
こんにちは! **西小学校区まちづくり協議会** 検索 です。

**まちの相談員を募集します。**

《仕事内容》  
①意見や提案、要望などの受付と相談  
②会議資料等の作成および各種会議の支援など

《募集条件》  
①勤務時間 週4日、1日5時間程度(応相談)  
②報酬 時給900円

《応募方法》  
履歴書を、令和元年7月19日(金)までに西小学校区共生ステーションに提出してください。  
※詳しくは、下記の電話番号まで。

☎0561-64-5331 西小学校区共生ステーション  
✉nishi.no.machikyo@gmail.com

**市が洞** 小学校区まちづくり協議会

■5月12日に総会を開催しました  
地域の皆さま49名にご参加をいただき、昨年度報告と今年度事業計画及び予算について承認されました。議事の概要については、共生ST内でご覧いただくことができます。ついでの折にでもぜひお立ち寄りください☆ また、少しずつではありますが、地域活動も進めています。今後は皆さんと一緒に取り組めるような活動を展開していきますので、ご協力をお願いします。

<http://ichigahora.sakura.ne.jp/>  
(協議会HP)

市が洞小学校イメージキャラクター

**長久手市地域見守り安心ほっとライン** **0561-63-5556** 24時間 365日受付

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください